


## 小学校プログラミング教育実施レポート

学習活動名	学級活動「1年生に横断歩道の渡り方を伝えよう」
学年	第6学年
教材タイプ	ロボット型教材
使用教材	人型ロボットプログラミング教材
環境	児童一人一台の端末を使用
都道府県	熊本県
実施校	山田小学校
学習活動の概要・児童の様子	<p>入学してきたばかりの1年生が安全に登校できるように、人型ロボットを活用したプログラミング学習を設定した。題材名は「1年生に横断歩道の渡り方を伝えよう」。「1年生に交通安全を呼びかけるためにはどのようにプログラムを改善すればよいか」を課題に学習を進めた。</p>  <p style="text-align: center;"><b>めあて：1年生によく伝わるようにプログラミングを改善しよう！</b></p>  <p><b>スクラッチを組み替えて動きと音声を確認</b></p> <p>1年生を招待して開いた発表会では、ロボットの動作を通して、交通安全に気をつけるポイントをていねいに伝えることができた。</p> <p>1年生からはロボットの動きがかわいいと歓声が挙がっていた。</p>  <p style="text-align: center;"><b>グループで盛り込んだアイデアを修正</b></p>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分が意図した動きに近づけるためのスクラッチの構成を何度も修正することで、横断歩道の渡り方のポイントが伝わるプログラムへと改善することができた。</li> <li>○1年生の児童に対して、交通安全に気をつける意識を持たせることができた。</li> </ul>